



平成 21 年 1 月 19 日

各 位

会社名 株式会社ベスト電器  
 代表者名 代表取締役社長 濱 田 孝  
 (コード番号 8175 東証第1部、福証)  
 問合せ先 執行役員総務部長 森 良 章  
 ( TEL. 092 - 643 - 6828 )

## 業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成 20 年 10 月 17 日の中間決算発表時に公表した平成 21 年 2 月期(平成 20 年 3 月 1 日～平成 21 年 2 月 28 日)の通期業績予想(連結・個別)を下記のとおり修正いたしますのでお知らせいたします。

## 記

## 1. 業績予想の修正について

(1) 連結の通期業績予想数値の修正(平成 20 年 3 月 1 日～平成 21 年 2 月 28 日)

(単位: 百万円)

	売 上 高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A)	390,000	2,500	2,000	1,400
今回修正予想(B)	370,000	300	350	500
増減額(B - A)	20,000	2,200	1,650	900
増減率(%)	5.1	88.0	82.5	64.3
前期実績(平成 20 年 2 月期)	413,530	508	361	5,640

(2) 個別の通期業績予想数値の修正(平成 20 年 3 月 1 日～平成 21 年 2 月 28 日)

(単位: 百万円)

	売 上 高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A)	345,000	1,500	1,800	1,000
今回修正予想(B)	330,000	350	400	300
増減額(B - A)	15,000	1,150	1,400	700
増減率(%)	4.3	76.7	77.8	70.0
前期実績(平成 20 年 2 月期)	357,038	1,674	2,186	4,845

## 2. 修正の理由

米国の金融危機に端を発した世界的な景気後退に伴う急速な個人消費の冷え込みは、予想以上であり、特に歳末商戦に期待されたデジタル家電の薄型 TV、DVD、デジカメ等において、消費マインドの低下と競争激化の中で単価ダウンにより売上が伸び悩みました。これにより個別業績において、直営既存店の売上は前年を下回り、利益率が大きく低下して、特に大型店の収益が予想を下回る見込みであります。連結業績においても、同様の傾向で推移することが見込まれます。以上のことから連結及び個別業績予想は、売上高、営業利益、経常利益及び当期純利益が前回予想を下回る見通しとなりましたので、業績予想の修正を致します。

上記の予想は、発表日現在で入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の業績は予想数値と異なる可能性があります。

以 上